

九州国際重粒子線がん治療センター（サガハイマツト）

業 績 集

2017年1月～12月

I 学会発表	1
II 論文発表	10
III 講演会その他	15

I 学会発表

-医師-

【国際学会発表例】

学会名 2017 ASCO Gastrointestinal Cancers Symposium

演題名 A single institutional experience of carbon-ion radiotherapy
for locally advanced pancreatic cancer

発表者 Shinoto M, Suefuji H, Toyama S, Matsumoto H and Shioyama Y

日時 January 19-21, 2017

場所 San Francisco, USA

学会名 56th Annual Conference of the Particle Therapy Co-Operative Group

演題名 Single-institutional Experience with Carbon-ion Radiotherapy for
pancreatic cancer

発表者 Makoto Shinoto, Hiroaki Suefuji, Shingo Toyama, Keiji Matsumoto, and
Yoshiyuki Shioyama

日時 May 8-13, 2017

場所 Yokohama, Japan

学会名 56th Annual Conference of the Particle Therapy Co-Operative Group

演題名 Single-institutional Experience with Carbon-ion Radiotherapy for
pancreatic cancer

発表者 Shinoto M, Suefuji H, Toyama S, Matsumoto K, Shioyama Y

日時 May 8-13, 2017,

場所 Yokohama, Japan

学会名 48th Annual Meeting of the American Pancreatic Association

演題名 Significance of baseline neutrophil-to-lymphocyte ration in predicting
prognosis in pancreatic cancer treated with carbon-ion radiotherapy

発表者 Shinoto M, Suefuji H, Terashima K, Toyama S, Shioyama Y

日時 November 8-11, 2017

場所 San Diego, USA

学会名 ESTR036

演題名 A multicenter retrospective study of carbon-ion radiotherapy for locally

advanced olfactory neuroblastomas; Japan Carbon Ion Radiotherapy Study Group (J-CROS) Study (1402HN)

発表者 Suefuji H, Koto M, Demizu Y, Saito JI, Shioyama Y, Tsuji H, Okimoto T, Ohno T, Nemoto K, Nakano T, Kamada T and the Japan Carbon Ion Radiotherapy Study Group

日時 May 5-9, 2017

場所 Vienna, Austria

学会名 ESTRO36

演題名 An initial result of carbon-ion radiotherapy for metastatic liver tumors

発表者 Toyama S, Suefuji H, Shinoto M, Matsumoto K, Shioyama Y

日時 May 5-9, 2017

場所 Vienna, Austria

学会名 International Training Course on Carbon-ion Radiotherapy 2017

演台名 Introduction of SAGA HIMAT

発表者 Yoshiyuki Shioyama

日時 November 9, 2017

場所 Gunma, Japan

学会名 56th Annual Conference of the Particle Therapy Co-Operative Group

演題名 Acceptance and comissioning tests of a new treatment room at SAGA-HIMAT Foundation

発表者 Himukai T, Tsunashima Y, Mizota M, Kanazawa M, Endo M, Furukawa T, Inaniwa T, Tsukishima C, Takahashi I, Shioyama Y

日時 May 8-13, 2017

場所 Yokohama, Japan

【国内学会発表例】

学会名 第109回日本消化器病学会九州支部例会
演題名 切除不能局所進行膵癌に対する重粒子線治療における局所治療の意義についての検討
発表者 篠藤 誠、末藤大明、戸山真吾、松本圭司、寺嶋広太郎、塩山善之
日時 2017年5月19-20日
場所 福岡市

学会名 第48回日本膵臓学会大会
演題名 切除不能局所進行膵癌に対する重粒子線治療の治療成績
発表者 篠藤 誠、末藤大明、戸山真吾、松本圭司、塩山善之
日時 2017年7月14日-15日
場所 京都市

学会名 第14回日本粒子線治療臨床研究会
演題名 膵癌に対する重粒子線治療における好中球・リンパ球比（NLR）の予後予測因子としての有用性について
発表者 篠藤 誠、末藤大明、寺嶋広太郎、戸山真吾、塩山善之
日時 2017年10月7日
場所 札幌市

学会名 第55回日本癌治療学会学術集会
演題名 直腸癌術後局所再発に対する重粒子線治療の検討
発表者 篠藤 誠、末藤大明、寺嶋広太郎、戸山真吾、塩山善之
日時 2017年10月20日-22日
場所 横浜市

学会名 日本放射線腫瘍学会 第30回学術大会
演題名 教育講演基礎編「肝胆膵」
発表者 篠藤 誠
日時 2017年11月17-19日
場所 大阪市

学会名 日本放射線腫瘍学会 第30回学術大会
演題名 ワークショップ膵癌-粒子線治療に期待する点・問題点
発表者 篠藤 誠
日時 2017年11月17-19日
場所 大阪市

学会名 第184回日本医学放射線学会九州地方会
演題名 頭頸部腺様嚢胞癌に対する重粒子線治療初期治療経験
発表者 末藤大明、塩山善之、篠藤誠、戸山真吾、松本圭司
日時 2017年2月4~5日
場所 那覇市

学会名 第76回日本医学放射線学会総会 (招請講演)
演題名 最近の放射線治療の進歩・粒子線治療 (研修医セミナー 治療)
発表者 塩山善之
日時 2017年4月13日~16日
場所 横浜市

学会名 第185回日本医学放射線学会九州地方会
演題名 オリゴ肝転移に対する炭素イオン線治療
発表者 戸山真吾 塩山善之 末藤大明 篠藤誠 寺嶋広太郎
日時 2017年6月10~11日
場所 久留米市

学会名 日本放射線腫瘍学会第46回放射線による制癌シンポジウム (招請講演)
演題名 炭素イオン線治療における臨床研究の現状と今後
発表者 塩山善之
日時 2017年6月17日
場所 名古屋市

学会名 唐津赤十字病院 第13回 地域がん診療連携拠点病院特別講演会 (特別講演)
演題名 重粒子線がん治療の適応と実際
発表者 塩山善之
日時 2017年7月25日
場所 唐津市

九州重粒子がん治セ

学会名 第55回山口県内科医学会総会（特別講演）

演題名 重粒子線がん治療の現状と今後

発表者 塩山善之

日時 2017年8月20日

場所 山口市

学会名 平成29年度 第1回前立腺がん検診講習会（招請講演）

演題名 前立腺癌に対する重粒子線治療

発表者 塩山善之

日時 2017年9月26日

場所 福岡市

学会名 第57回鹿児島肺がん研究会（特別講演）

演題名 肺癌に対する重粒子線治療の現状と展望

発表者 塩山善之

日時 2017年10月6日

場所 鹿児島市

学会名 第58回日本肺癌学会（ワークショップ 招請講演）

演題名 肺野末梢型I期肺癌に対する重粒子線治療成績

発表者 塩山善之、末藤大明、寺嶋広太郎、篠藤 誠、戸山真吾、松本圭司

日時 2017年10月14-15日

場所 横浜市

学会名 第29年度 第2回福岡市勤務医会学術講演会（特別講演）

演題名 重粒子線がん治療の現状と展望

発表者 塩山善之

日時 2017年10月18日

場所 福岡市

学会名 浜松放射線治療研究会（特別講演）

演題名 前立腺癌に対する重粒子線治療の現状と今後

発表者 塩山善之

日時 2017年10月27日

場所 浜松市

学会名 第18回広島放射線治療研究会（特別講演）

演題名 肺癌に対する重粒子線治療の現状と展望

発表者 塩山善之

日時 2017年10月28日

場所 広島市

学会名 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会（International Symposium、招請講演）

演題名 Treatment Strategy for Head and Neck Cancer

発表者 塩山善之

日時 2017年11月17-19日

場所 大阪市

学会名 平成29年度 第1回 肺がん検診講習会（特別講演）

演題名 肺癌に対する重粒子線治療

発表者 塩山善之

日時 2017年12月20日

場所 福岡市

-医師以外-

学会名 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 10周年記念学術講演会

演題名 粒子線治療における治療技術（教育講演）

発表者 佐藤 弘史

日時 2017年3月5日

場所 東京慈恵会医科大学（港区）

学会名 第113回日本医学物理学会学術大会

演題名 Calculation of water equivalent ratio of metal materials in patient body
in carbon ion radiotherapy

発表者 Genyu Kakiuchi, Yoshikazu tsunashima, Hiroshi Sato, Yuki Tomiyama,
Yoshiyuki Shioyama

日時 2017年4月14日

場所 パシフィコ横浜（横浜市）

学会名 PTCOG56
演題名 Beam tuning for scanning irradiation system at SAGA-HIMAT
発表者 M. Kanazawa †, M. Endo, M. Mizota, T. Himukai, Y. Tsunashima, H. Sato,
S. Kudo, Y. Shioyama, M. Kitamura, T. Totoki, and A. Nakagawara
日時 2017年5月8日
場所 神奈川県立がんセンター

学会名 56th Annual Conference of the Particle Therapy Co-Operative Group
演題名 Survey of practical procedure of respiratory gating and metal artifact
management in treatment planning for carbon-ion radiotherapy in Japan
発表者 Hideyuki Mizuno, Shinichi Minohara, Nobuyuki Kanematsu, Akifumi Fukumura,
Shunsuke Yonai, Mutsumi Tashiro, Ken Yusa, Toshihiro Yanou, Masaki Suga,
Manabu Mizota
日時 May. 8-13, 2017
場所 Makuhari Messe (Chiba), Pacifico Yokohama (Kanagawa)

学会名 IPAC' 17
演題名 SCANNING IRRADIATION SYSTEM AT SAGA-HIMAT
発表者 M. Kanazawa †, M. Endo, M. Mizota, T. Himukai, Y. Tsunashima, H. Sato,
S. Kudo, Y. Shioyama, M. Kitamura, T. Totoki, and A. Nakagawara
日時 2017年5月14日
場所 デンマーク、コペンハーゲン

学会名 日本加速器学会
演題名 SAGA-HIMAT の現状
発表者 金澤光隆
日時 2017年8月1日
場所 札幌市

学会名 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 認定教育セミナー
演題名 放射線看護
発表者 佐藤 弘史
日時 2017年8月26日
場所 駒澤大学記念講堂 (世田谷区)

学会名 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 認定教育セミナー
演題名 粒子線治療
発表者 佐藤 弘史
日時 2017年8月26日
場所 駒澤大学記念講堂（世田谷区）

学会名 第6回日本放射線看護学会学術集会
演題名 前立腺癌患者のセルフケア能力向上に向けた治療用パンフレットの活用
発表者 坂口温子 中川美保 吉原静香 羽根幸子
日時 2017年9月2日
場所 豊田講堂（名古屋大学東山キャンパス）

学会名 The 6th Accelerator Reliability Workshop 2017
演題名 Beam drift at a secondary electron emission monitor used for dose control
in carbon-ion radiotherapy
発表者 Manabu Mizota, Yoshikazu Tsunashima, Takeshi Himukai
日時 Oct. 15-20, 2017
場所 Hôtel Le Louis, Versailles Château, (Versailles, France)

学会名 第33回 日本診療放射線技師学術大会
演題名 前立腺炭素イオン線治療計画における拡大ビーム法とスキャニング法の直腸
線量比較（口述発表）
発表者 岡本圭、日向猛、綱島義一、佐藤弘史、塩山善之
日時 2017年9月22～24日
場所 函館市民会館・函館アリーナ（函館市）

学会名 第33回日本診療放射線技師学術大会
演題名 呼吸同期照射用圧センサの圧迫強度が照射可能時間に及ぼす影響について
発表者 大坪 圭介、垣内 玄雄、綱島 義一、佐藤 弘史、塩山 善之
日時 2017年9月22-24日
場所 函館市民会館・函館アリーナ（函館市）

学会名 第14回日本粒子線治療臨床研究会
演題名 呼吸同期照射における照射時の患者呼吸波形の解析
発表者 富山友希 佐藤弘史
日時 2017年10月7日 13:00～18:00

場所 札幌サンプラザ

学会名 第45回日本放射線技術学会秋季学術大会
演題名 治療計画用CT画像撮影における検出器サイズの検討
発表者 金子友子、佐藤弘史、塩山善之
日時 2017年10月19-21日
場所 広島市

学会名 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会
演題名 前立腺癌に対する炭素線治療の治療計画ドライラン調査
発表者 水野秀之、辻比呂志、粕谷吾朗、牧島弘和、鎌田正、兼松伸幸、福村明史、河村英将、島田博文、戸山真吾、溝田学、野宮琢磨、蓑原伸一
日時 2017年11月17-19日
場所 ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター（大阪）

学会名 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会
演題名 肝臓癌に対する炭素線治療の治療計画ドライラン調査
発表者 遊佐顕、田代睦、大野達也、加藤浩之、渋谷圭、中野隆史、岡田直美、鎌田正、辻比呂志、兼松伸幸、水野秀之、沖本智昭、矢能稔啓、壽賀正城、塩山善之、溝田学
日時 2017年11月17-19日
場所 ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター（大阪）

学会名 日本放射線腫瘍学会第30回学術大会
演題名 2種類の呼吸同期システム間におけるゲート信号出力の時間差に関する検討
発表者 大音 龍太郎 佐藤 弘史 塩山 善之
日時 2017年11月18日 17:00~17:50
場所 ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター（大阪）

学会名 日本放射線腫瘍学会第29回学術大会
演台名 reproducibility of patient positions with immobilization devices for Head and NECK CIRT
発表者 Ryutaro Ooto, Hiroahi Sato, Genyu Kakiuchi, Yuki Tomiyama, Shioyama Yoshiyuki
日時 2016年11月27日 9:00~10:05
場所 国立京都国際会館

II 論文発表

-医師-

【英文論文】

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Ikushima K, Arimura H, Jin Z, Yabu-Uchi H, Kuwazuru J, Shioyama Y, Sasaki T, Honda H, Sasaki M.

題名 Computer-assisted framework for machine-learning-based delineation of GTV regions on datasets of planning CT and PET/CT images.

雑誌名 J Radiat Res. 2017 Jan;58(1):123-134.

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Onimaru R, Onishi H, Shibata T, Hiraoka M, Ishikura S, Karasawa K, Matsuo Y, Kokubo M, Shioyama Y, Matsushita H, Ito Y, Shirato H.

題名 Phase I study of stereotactic body radiation therapy for peripheral T2N0M0 non-small cell lung cancer (JCOG0702): Results for the group with PTV \geq 100cc.

雑誌名 Radiother Oncol. 2017 Feb;122(2):281-285.

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Koto M, Demizu Y, Saitoh JI, Suefuji H, Tsuji H, Okimoto T, Ohno T, Shioyama Y, Takagi R, Nemoto K, Nakano T, Kamada T; Japan Carbon-Ion Radiation Oncology Study Group.

題名 Multicenter Study of Carbon-Ion Radiation Therapy for Mucosal Melanoma of the Head and Neck: Subanalysis of the Japan Carbon-Ion Radiation Oncology Study Group (J-CROS) Study (1402 HN).

雑誌名 Int J Radiat Oncol Biol Phys. 2017 Apr 1;97(5):1054-1060

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 Matsumoto Y, Shinoto M, Endo M, Setsu N, Iida K, Fukushi JI, Kawaguchi K, Okada S, Bekki H, Imai R, Kamada T, Shioyama Y, Nakashima Y

題名 Evaluation of risk factors for vertebral compression fracture after carbon-ion radiotherapy for primary spinal and paraspinal sarcoma

雑誌名 Biomed Res Int. 2017; 2017:9467402 doi: 10.1155/2017/9467402. Epub

発行年月 2017 Jul 26.

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Shirai K, Koto M, Demizu Y, Suefuji H, Ohno T, Tsuji H, Okimoto T,
Shioyama Y, Saitoh JI, Nemoto K, Nakano T, Kamada T; Japan Carbon-Ion
Radiation Oncology Study Group.
題名 Multi-institutional retrospective study of mucoepidermoid carcinoma
treated with carbon-ion radiotherapy.
雑誌名 Cancer Sci. 2017 Jul;108(7):1447-1451

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Karube M, Yamamoto N, Shioyama Y, Saito J, Matsunobu A, Okimoto T, Ohno
T, Tsuji H, Nakano T, Kamada T.
題名 Carbon-ion radiotherapy for patients with advanced stage non-small-cell
lung cancer at multicenters.
雑誌名 J Radiat Res. 2017 Sep 1;58(5):761-764.

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Kimura T, Nagata Y, Harada H, Hayashi S, Matsuo Y, Takanaka T, Kokubo M,
Takayama K, Onishi H, Hirakawa K, Shioyama Y, Ehara T.
題名 Phase I study of stereotactic body radiation therapy for centrally
located stage IA non-small cell lung cancer (JROSG10-1).
雑誌名 Int J Clin Oncol. 2017 Oct;22(5):849-856

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Saitoh JI, Koto M, Demizu Y, Suefuji H, Ohno T, Tsuji H, Okimoto T,
Shioyama Y, Nemoto K, Nakano T, Kamada T; Japan Carbon-Ion Radiation
Oncology Study Group.
題名 A Multicenter Study of Carbon-Ion Radiation Therapy for Head and Neck
Adenocarcinoma.
雑誌名 Int J Radiat Oncol Biol Phys. 2017 Oct 1;99(2):442-449.

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 Kawata Y, Arimura H, Ikushima K, Jin Z, Morita K, Tokunaga C, Yabu-Uchi
H, Shioyama Y, Sasaki T, Honda H, Sasaki M.
題名 Impact of pixel-based machine-learning techniques on automated frameworks
for delineation of gross tumor volume regions for stereotactic body
radiation therapy.

雑誌名 Phys Med. 2017 Oct;42:141-149

【和文論文】

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 篠藤 誠、塩山善之
題名 膵がん診療の最前線—放射線治療
雑誌名 臨床と研究
巻、ページ 94(6), 43-47
発行年月 平成 29 年 6 月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 篠藤 誠
題名 第 7 章, 7-47 「消化器腫瘍：膵癌」コラム
雑誌名 がん放射線療法 2017 改訂第 7 版
巻、ページ 906, 学研メディカル秀潤社
発行年月 2017 年 7 月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 篠藤 誠、末藤大明、寺嶋広太郎、戸山真吾、塩山善之
題名 膵癌に対する化学療法併用重粒子線治療の治療成績
雑誌名 臨床放射線「特集 高精度化学放射線療法の治療成績と有害事象」
巻、ページ 62(9), 1135-1142,
発行年月 2017 年 9 月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 篠藤 誠
題名 局所進行膵癌に対する放射線治療の意義に関する最新のトピック
特集 4 海外文献を読み解く
雑誌名 RadFan12 月臨時増刊号「特集 4 海外文献を読み解く」
巻、ページ 15(14), 93-95,
発行年月 2017 年 12 月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 中村和正、小西憲太、小松哲也、塩山善之、松本圭司
題名 Genitourinary Tumor 泌尿器系腫瘍 日本の前立腺癌：最近の動向に関する四つの疑問 III：IMRT と粒子線治療（陽子線、炭素線）
雑誌名 癌と化学療法 44(1), 37-40
発行年月 2017年1月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之、辻比呂志、鎌田正
題名 第6章, 6-14「重粒子線治療」
雑誌名 がん放射線療法 2017 改訂第7版 539-551, 大西洋, 唐澤久美子, 唐澤克之編集、学研メディカル秀潤社
発行年月 2017年7月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之
題名 第21章 粒子線治療- B 重粒子線治療
雑誌名 放射線治療学・改訂第6版 371-379, 井上俊彦、小川和彦、小泉雅彦 編集、南山堂
発行年月 2017年7月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之
題名 重粒子線がん治療の現状と展望
雑誌名 季刊 きんむ医会 183, 37-46
発行年月 2017年12月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之
題名 非小細胞肺癌に対する重粒子線治療（特集 先進医療：肺がん）
雑誌名 ライフライン 21 がんの先進医療 27, 26-30,
発行年月 2017年10月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)
著者 塩山善之、末藤大明、篠藤 誠、寺嶋広太郎、戸山真吾
題名 肺癌に対する重粒子線治療の現状と展望
雑誌名 肺癌 57(6), 723-732

発行年月 2017年10月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書 (何れかを○で囲む)

著者 戸山真吾、篠藤 誠、寺嶋広太郎、末藤大明、塩山善之

題名 腎がん治療における重粒子線の位置づけ

雑誌名 腎臓内科・泌尿器科 6(6), 515-520

発行年月 2017年12月

-医師以外-

論文形態 原著 症例報告 総説 著書

著者 中村康彦、田中悟、小川正人、佐藤弘史、菊地勝彦、真壁武司、加藤豊幸

題名 平成27年度放射線関連機器における故障・事故調査報告

雑誌名 公益社団法人日本診療放射線技師会雑誌

巻、ページ 第64巻第8号

発行年 2017年8月

論文形態 原著 症例報告 総説 著書

著者 S. Momota, M. Kanazawa, A. Kitagawa, S. Sato

題名 Orbital deflection of fragments produced through peripheral
reactions of heavy nuclei at 290 MeV/nucleon

雑誌名 Nuclear Physics, Section A

巻、号、ページ Pages 219-233

発行年月 February 2017

Ⅲ 講演会その他

講演会 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 10 周年記念学術講演会
主 催 日本放射線治療専門放射線技師認定機構
演題名 粒子線治療における治療技術（教育講演）
発表者 佐藤 弘史
日 時 2017 年 3 月 5 日
場 所 東京慈恵会医科大学（港区）

講演会 帝京大学福岡医療技術学部診療放射線技術学科特別講義
主 催 帝京大学福岡医療技術学部
演題名 炭素イオン線治療技術
発表者 佐藤 弘史
日 時 2017 年 4 月 24 日
場 所 帝京大学福岡医療技術学部（大牟田市）

講演会 純真学園大学保健医療学部放射線科学特別講義
主 催 純真学園大学
演題名 粒子線治療
発表者 佐藤 弘史
日 時 2017 年 7 月 5 日
場 所 純真学園大学（福岡市）

講演会 第 13 回医学物理コース
主催 放射線医学総合研究所 人材育成センター
演題名 【演習】粒子線治療線量計算
発表者 溝田 学
日時 2017 年 7 月 14 日
会場 放射線医学総合研究所（千葉市）

学会名 九州大学病院がんセンター・平成 28 年度クローバー会 講演
演題名 もっと知ろう がん放射線治療～エックス線治療から粒子線治療まで～
発表者 塩山 善之
日 時 2017 年 7 月 20 日

場 所 福岡市

講演会 重粒子線施設設立者協議会設立記念シンポジウム
演 題 九州国際重粒子線がん治療センターの現状と今後
発表者 塩山 善之
日 時 平成 29 年 7 月 6 日
場 所 東京都